

【新型コロナウイルス】QLD 州政府、「ワクチンプラン(今後の入州規制の緩和計画)」を発表

2021年10月18日
在ブリスベン総領事館

- 10月18日(月)、クイーンズランド(QLD)州政府が「ワクチンプラン」を公表し、今後の入州規制の緩和計画を発表。
- 制限の緩和は段階的(3段階)に、QLD 州内のワクチン接種対象者の2回接種者の割合に応じて実施予定。

10月18日(月)、QLD 州政府は、今後、2回のワクチン接種を終えた人の割合に応じて、段階的に入州規制を緩和する計画を発表しました。

なお、下記はあくまで計画であり、日程、内容につきましては、今後の発表等を御確認ください。

(1)2回接種者が70%に達した時点(11月19日(金)目標)

【他州から QLD 州への入州】

過去14日間以内に州外感染多発地域に滞在した場合でも、以下の条件を満たす場合は QLD 州に入州可能となる。

- ・2回のワクチン接種を終了している
- ・空路で入州する
- ・72時間以内の COVID-19 検査での陰性確認
- ・14日間の自宅隔離の実施

【海外から QLD 州への入州】

海外から QLD 州へ直接入州する場合は、QLD 州政府が指定する施設で14日間の隔離を終えなければならない。

また、海外から他州を経由して QLD 州に入州する場合は、オーストラリアに入国してから14日間は、QLD 州政府が指定する施設で隔離しなければならない。

(2)2回接種者が80%に達した時点(12月17日(金)目標)

【他州から QLD 州への入州】

過去14日間以内に州外感染多発地域に滞在した場合でも、以下の条件を満たす場合は QLD 州に入州可能となる。

- ・2回のワクチン接種を終了している
- ・空路及び陸路のどちらも可
- ・72時間以内の COVID-19 検査での陰性確認

・隔離不要

【海外からの QLD 州への入州】

海外から QLD 州へ直接入州する場合は、2 回のワクチン接種を終えており、72 時間以内の COVID-19 検査で陰性の場合は、自宅での隔離が可能。条件を満たさない場合、QLD 州政府が定める海外からの入州者数の制限枠の対象となり、かつ、指定する施設で 14 日間の隔離を行わなければならない。

(3) 2 回接種者が 90%を超えた時点

- ・2 回のワクチン接種を終えている場合、入州規制及び隔離が無くなる。
- ・2 回のワクチン接種を終えていない場合、QLD 州入州証の取得、1 日あたりの入州者数の制限、14 日間の隔離の実施が必要となる見込み。

○本件に関する最新情報は QLD 州政府 HP を御覧下さい(英文のみ)。

<https://statements.qld.gov.au/statements/93541>

○本件に関するパラシェ州首相のツイッター

<https://twitter.com/AnnastaciaMP/status/1449931550053715973>

同ツイッターにある「ワクチンプラン(Queensland's vaccine plan)」の当館仮訳

<https://www.brisbane.au.emb-japan.go.jp/downloads/COVID19/20211018%20Queensland%20Vaccine%20Plan.pdf>

このメールは、在留届にて届けられたメールアドレスおよび「たびレジ」に登録されたメールアドレスに自動的に配信されております。

<問い合わせ先>

在ブリスベン日本国総領事館住所: Level 17, 12 Creek Street, Brisbane, QLD 4000

電話: 07 3221 5188 / FAX 07 3229 0878

※「たびレジ」簡易登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>

また、「たびレジ」は日本国籍の無い方でも登録可能ですので、本メールの受領を希望する方には、是非「たびレジ」登録をご案内下さい。

(良くある質問) <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/faq.htm>